

マイクロ波リモートセンシング と インテリジェンス

2012年

村田 稔



内容

1. マイクロ波リモートセンシング

- ・マイクロ波とは リモートセンシングとは
- ・合成開口レーダ (SAR) の基本概念
- ・SARの特徴
- ・SAR画像は何を表現しているか
- ・SAR画像とその応用例

2. インテリジェンス

- ・情報とは
- ・インテリジェンスの定義
- ・「カスタマー」と「情報サイド」の関係
- ・インテリジェンスの種類
- ・推測/推定/予測の必要性
- ・最近のインテリジェンスに関する動向

付録：画像の判読分析(例)

概要

1. マイクロ波リモートセンシング

「マイクロ波とは」、「リモートセンシングとは」という基礎解説からスタートし、マイクロ波を用いて夜でも悪天候でも、人工衛星や航空機から地表の状況を鮮明に見ることができる映像レーダである合成開口レーダ(SAR)について、紹介しています(原理、開発の歴史、特徴等)。

さらに、SARデータの画像再生処理に必要な超高速コンピュータ開発の過程、SAR画像解析や判読等について、最近の話題を経験を交えながら述べています。

2. インテリジェンス

合成開口レーダをはじめ、様々な方法で収集したいろいろな種類の情報(インフォメーション)から、意思決定に必要な知識(インテリジェンス)を生産する方法について述べています。

また、インフォメーションを用いて未来を予測する際に、陥りやすい落とし穴(留意すべき注意事項)や、落とし穴に落ちることを少しでも防止するためのシステム上の工夫などについて解説しています。